

# 千の雫 千の花

竹之内 淳志

JINEN 舞踏即興ソロ Atsushi Takenouchi JINEN Butoh improvisation solo

2012,3/13(火)

大野一雄舞踏研究所

開場 19:30 開演 20:00

……東北巡礼 8ヶ所公演ツアー最終公演……

## 『千の雫、千の花』—追悼と再生に—

降りしきる千の雫、どうぞ母なる大地よ、その雫を抱き留めて、千の花を産め、、、

目を閉じて、深く呼吸をする、、、生きているこの身を感じる。生きている今に、深く感謝する。

昨年3月11日、震災で多くの方々が被災され、そして命を失いました。

もし、東北ではなく、大阪京都が震源であったら、自分たちがその立場になっていたのかもしれませんが、、、

そう感じた時に、私の心の中によぎった想い、それは、被災された方々は私たちの代わりに様々な苦難や苦境に面し、そこで生きている。命を落とされた方々は今息をする私たち皆の代わりに逝かれたのかもれない。

同時に、私たち生命皆がもし一本の樹の様に繋がっているのであれば、

私たちは自身のカラダの一部を痛めまた失っているのだろう。

もしそうなら、世界中様々な地域で起こる、天災や戦争で被災されまた亡くなっていった人も、動物も植物も、今息をする私たちの代わりに命を失い続けている。そして同時にそれは私たち自身の痛みなのだろう。

もし父母や祖父母、祖先が存在しなければ私たちは存在していない様に、私たち全ては、生命の遙かな祖先の根を辿れば一本の樹の様に繋がっている。

私たちは祖先や世界中で亡くなっていった生命に生かされている。

同時に私たちのカラダの一部を失い続けている。

私たちは忘れていますが、一本の樹だったのだ。。。

だから私は踊りたい。私たちを生かしてくれて、同時に私たちの一部であった生命を思い出したいのです。

そして痛みを越えて樹が花を産む、その花に一瞬でも触れてみたいと思うのです。

天から千の雫が落ちる、その無数の雫は、樹に生命を与え、花をあたえる。

無数の雫が天から落ちる。

竹之内 淳志

舞踏:竹之内 淳志 音楽:小宮 広子 -水、石、竹、鈴、他・声-

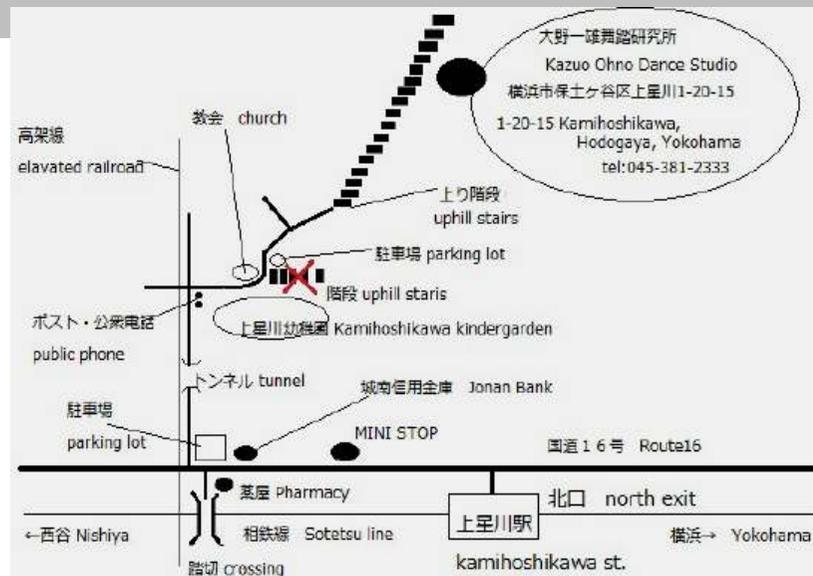
会費 2000 円(お志し) <子どもたちを放射能から守るみやぎネットワーク <http://kodomomiyagi.blog.fc2.com>

みんなの放射線測定室「てとと」 <http://sokuteimiyagi.blog.fc2.com> に収益の一部を送ります。>

※予約:定員 35 人に達し次第受付を終了します。 [mi2chi2yu8ki@gmail.com](mailto:mi2chi2yu8ki@gmail.com) ,携帯 090-9303-5035(加藤道行)

竹之内淳志 Atsushi Takenouchi 62年三重県生まれ。80年に“北方舞踏派”に入門、『鷹ざしき』で土方巽に振付を受ける。86年「自然」より広く全てを意味する「じねん」というコンセプトでソロ活動を始める。96~99年、日本の様々な土地風土、人や音楽から感じたままを即興舞踏にする吟遊舞踏『じねん』ツアーにて日本全国600箇所公演。この間に大野一雄・慶人の宇宙観に触れ師事。99~00年、JINEN 舞踏『太陽と月』にてヨーロッパ・アジア12ヶ国を巡り、自然や歴史的な場にて公演しその映像を記録。現在はヨーロッパを拠点に活動している。これまでの経験を基に、あらゆる状態や環境との繋がりで人の内から生まれる千差万別の心情や動きを《JINEN 舞踏の基礎》とし、それら内からの動きを世界共通の身体言語として捉え、様々な国のアーティストと作品を共同制作。

<http://www.jinen-butoh.com>



Photos:Tukasa Aoki